

上谷文化会館のエノキ

上谷文化会館手前に立つ1本のエノキ。葉をよく見てみると、表面にエノキハイボフシと呼ばれる虫こぶが、不規則にブツブツとついています。

樹高14.5m、幹の周囲2.7m

葉っぱがブツブツ
しているよ！



黒山のグミの木

黒山の越辺川沿いにあるグミの木は、初夏に実をつけるナツグミです。渋沢平九郎自決の地に立ち、その実は平九郎の血の色を宿すと言われ、「平九郎グミ」と呼ばれます。

樹高8.0m、幹の周囲1.1m



五大尊のイヌツゲ

黒岩公会堂近くの階段下にあるイヌツゲ。緑の丸い鋸刃のある小さな楕円の葉が特徴です。イヌツゲは枝の整形がしやすいため、生垣として利用されることがあります。

樹高3.4m、幹の周囲1.0m





成瀬684-1

弘法山のイチョウ

周りの木と比べて背が高く、秋になると黄色く色づくので、遠くから弘法山を眺めてもイチョウに気づくでしょう。葉が散ると、地面一帯が黄色のじゅうたんになります。

樹高16.9m、幹の周囲4.5m

黒山734

全洞院のサルスベリ

全洞院に立っているサルスベリは、名前のとおり猿も滑ってしまいそうなツルツルとした幹。漢字で「百日紅」と書くように長い期間ピンクの花を咲かせて境内を彩ります。

樹高10.0m、幹の周囲2.0m

ピンクの花が
かわいいな



西和田258-2

畑仲さん宅のケヤキ



西和田の住宅地に1本そびえ立つケヤキ。周りには背の高い木や建物がなくて、離れたところからでも見つけることができる圧倒的な存在感。

樹高31.6m

幹の周囲3.5m

小杉4-3

梅園神社のシダレウメ

重そうに垂れる枝が、長い年月を感じさせます。境内には、ほかにも大きな2本のスギや県指定天然記念物のスダジイ林などがあります。

樹高5.4m、幹の周囲1.1m

